

犬の飼い方について (散歩マナー)

犬との散歩は、近所の人や犬との交流や運動不足の解消になるほか、犬の意欲や歩き方などから、犬の異常をいち早くみつける健康チェックにもなります。

しかし、散歩時にマナーを守らないと周囲の方々に迷惑をかけることになります。毎日の散歩は、犬のしつけをする良い機会にもなりますので、大切な犬がこのまちで安心して暮らすために、あらためて散歩中のマナーを確認しましょう。

散歩中に気を付けること

糞尿は適切に処理しましょう

犬は散歩中に排泄をします。糞尿や匂いが他人の迷惑になりますので、以下の内容を参考に適切に処理してください。

- ▶ 犬が道路上などに排せつしないよう、マナーウェアや犬用おむつを着用する。
- ▶ 自宅で排せつを済ませてから散歩に行く。
- ▶ ビニール袋等を携帯して排せつ物を持ち帰る。
(持ち帰った排せつ物は、「燃えるごみ」として処分してください。)
- ▶ 水を携行するなどにより、排せつした場所を十分に洗い流す。
- ▶ ペットシートを携帯し、排せつ物を吸い取る。

リードの長さに注意しましょう

伸縮するタイプのリードやロングリードは、とっさに犬をコントロールできずに、犬が車道に飛び出したり、人に飛びかかる等の事故につながる場合があります。適切な長さのリードで散歩をするようにしましょう。

問い合わせ

- 生活環境課 環境政策係
- ☎ : 0895-49-7014
- ✉ : kankyo@city.uwajima.lg.jp